

第3学年 社会科学習指導案

1 単元名 「消費者として経済を考えよう」

2 単元の目標

- ・個人の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究しようとする。
【社会的事象への関心・意欲・態度】
- ・個人の経済活動のあり方についてさまざまな立場から公正に判断することができる。
【社会的な思考・判断】
- ・個人の経済活動に関するさまざまな資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用することができる。また、追究し考察した過程や結果をまとめ、他の人にわかりやすく説明することができる。
【資料活用の技能・表現】
- ・経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方の知識を身につける。
【社会的事象についての知識・理解】

3 指導にあたって

(1) 教材観

本単元は、新学習指導要領大項目(2)「私たちと経済」の中項目「ア 市場の働きと経済」の前半部分に対応している。この中項目アでは、「身近な消費生活を中心に経済活動の意義を理解させるとともに、価格の働きに着目させて市場経済の基本的考え方について理解させる」ことをねらいとしている。この部分が、前単元「私たちの生活と経済」と本単元での目標ということになる。他方で、この箇所は、経済学習の導入の部分でもある。したがって、導入としての位置づけが必要となってくる。この後学習する「企業を通して経済を考えよう」、「納税者として国の経済を考えよう」につなげていくことが必要である。

(2) 生徒観

生徒自身、「経済」という言葉はよく知っているが、実際に説明できる生徒は少ない。めまぐるしく変化する経済関連のニュースを『難しい』『よくわからない』など敬遠する傾向が強いようである。しかしその一方で、新しくできた店の話題や洋服の好みや価格などについて生徒同士語り合う姿が見られる。このことは、実際には、企業の生産・販売の拡大や、商品の価格と自分が所持する収入(小遣い)とのバランスを考え、さまざまな財やサービスを買うか買わないかを決めるという経済活動になるのであるが、生徒自身はその話題が経済に関することであると意識していることはほとんどない。

(3) 指導観

本単元では、市場のしくみを理解した上で、私たち消費者はこの市場経済の中で、どのような消費行動をとることが望ましいのか、どのようなことに気をつければよいのか等について確認し、理解を深めたい。そのために、日常の消費生活を想起させ、臨場感のある授業展開を図っていきたい。また、グループや全体による話し合いなど、考えを交流し共有する場面を多く設定していきたい。

(4) 活用力をはぐくむための言語活動

- ・消費者として実生活での体験で感じたことを文章で表現する。
- ・経済活動について資料を活用して調べたことを記述・報告する。
- ・社会的事象の意味・意義を自分なりに解釈し、説明する。
- ・社会的事象についてグループの中で考えを伝え合い、議論を通して考えを深める。

4 単元の指導・評価計画 (B-1 単元の指導・評価計画で掲載)

5 本時の展開 (第二次第1時)

(1) 小単元名 買い物の方法はいろいろ

(2) 本時のねらい

- ・今後、様々な小売店はどのように変化していくか、多面的・多角的に考えることができる。

【社会的な思考・判断】

- ・資料を活用して、様々な小売店の取り組みを説明することができる。

【資料活用の技能・表現】

(3) 言語活動とその充実のための手だて

○資料を活用して調べたことを記述・報告する。

○今後の小売店の変化についてグループの中で考えを伝え合い、議論を通して考えを深める。

- ・根拠を明確にして表現させる。
- ・ワークシートや資料プリントを工夫する。
- ・実生活との関連づけを図る。
- ・課題に応じて学習形態を工夫する。

(4) 準備・資料等 提示用写真 フラッシュカード ワークシート 資料プリント

(5) 本時の展開

★はねらいを達成するための言語活動

	学習活動	指導上の留意点 (☆は支援)	◆評価の観点 評価規準 [評価方法]
10	①身近にある小売店の写真を見て、小売店の形態を確認する。	・身近な小売店にも多様な形態があることを想起させる ・小売店の種類を発表させる。	
35	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> さまざまな小売店の良さとこれからについて考えよう </div> ②写真の小売店や商店街が持っている良さや課題は何か、予想する。 ③それぞれの小売店や商店街が取り組んでいることを調べ、考えたことを説明する。 ④★今後、様々な小売店はどのように変化していくか、意見交換を通して考える。	・消費者の立場で考えさせる。 ☆わからない生徒にはヒントを与える。 ・資料から読み取れることをワークシートに簡潔まとめ、説明させる。 ・自分の考えと友達の考えを比較させる。 ・各小売店が持つ良さ、課題を踏まえて考えさせる。 ・グループで意見交換をし、必要な意見はメモをとらせる。 ・根拠を述べて発表させる。 ☆わからない生徒には、どう変わって欲しいかを考えさせるようにする。	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> ◆資料を活用して、様々な小売店の取り組みを説明している。【技能・表現】 (発表・ワークシート) </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> ◆今後、様々な小売店はどのように変化していくか、多面的・多角的に考えている。【思考・判断】 (発表・ワークシート) </div>
5	⑤本時の学習事項のまとめをし、次時の確認をする。	・本時の活動を振り返らせ、次時の学習につなげる。	